

2023年11月27日

三菱UFJ信託銀行株式会社

「働きたいオフィス・働きたい街ランキング」の調査結果 -社会課題を解決するオフィス・働き方とは-

三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長：長島 巖^{ながしま いわお}、以下 当社）が、一都三県(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県)に居住している約1万人を対象にWEBアンケート（以下 本調査）を実施し、「働きたいオフィス・働きたい街ランキング」の結果を公表いたします。

1. 背景と目的

当社では2017年10月、テナントリーシング営業部を設立し、本社等オフィスの賃貸仲介や移転サポートを実施しています。

多くの企業が人的資本経営を重視する中、コロナ禍後の従業員の働き方やオフィスに対する価値観を明らかにすることを目的に本調査を実施しました。

2. 調査概要

情報銀行サービス「Dprime」^[1]を活用したアンケートを以下の通り実施しました。

	働きたいオフィス調査	働きたい街調査
調査目的	<ul style="list-style-type: none">「働きたい」と思うオフィスの特徴を明らかにすることテレワークの実施に関する頻度や課題を調査しオフィスで求められるものを明らかにすること	<ul style="list-style-type: none">「働きたい」と思う街、またはその理由について調査し明らかにすること
調査方法	「Dprime」のオファー応諾を用いたインターネット調査	
本調査対象者	一都三県居住者 AboutMeにて職業が「会社員」「会社役員・経営者」「会社員（契約社員）」「公務員・団体職員」「学生」	
本調査サンプル数	4,192サンプル	6,972サンプル
社会人	3,830サンプル	6,555サンプル
学生	362サンプル	417サンプル
設問数	22問	12問
調査実施期間	2023年9月3日～6日	
調査実施機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 情報銀行サービス「Dprime」	

3. サマリー

- (1) 働きたいオフィス：社会課題の解決に寄与するオフィスと働き方とは
◇女性活躍の推進：出産・育児の時間捻出の為に「ワークライフバランス」を重視する傾向
①駅からの距離、②食に関する施設の充実、③テレワークの充実、④「休暇の取りやすさ」を重視

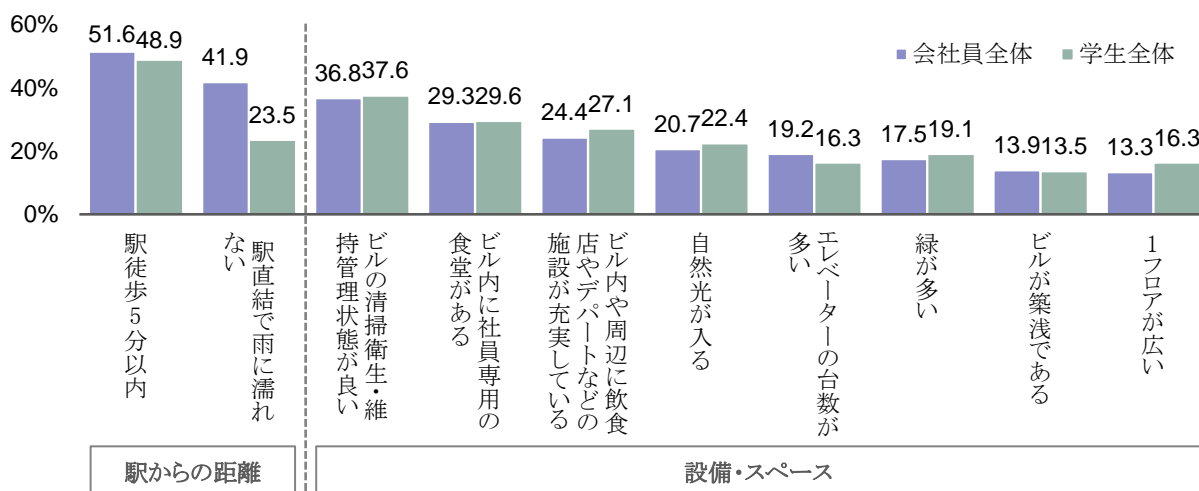
◇シニア活躍の推進：他の世代と比較して、仕事の「やりがい」を重視

①駅からの距離、②食に関する施設の充実、③身体負荷の少ない机椅子、④「やりがい」が感じられることを重視

◇採用の優位性：立地・テレワークに拘り。上司同僚とは、「適度な距離感で良好な関係を構築すること」を重視

①オフィス立地・駅からの距離、②オフィス内に集中する為のブース・カフェスペースが充実していること、③テレワークの充実、④職場の「人間関係」を重視

【働きたいオフィスの条件】



(2) 働きたい街ランキング

- ・「働く場所は気にしない」がトップ。テレワークの普及など働く場所の多様化が進展したことが要因と思われる
- ・2位は、社会人・学生ともに「丸の内・大手町」。
「新宿」「銀座」も上位にランクも希望する理由はエリアによって特色あり。
- ・自宅の最寄駅からの通いやすさ（通勤時間の長さ）を重視する傾向。効率的な時間の使い方を重視していることの現れと思われる。

順位	社会人 (n=6,555)		学生 (n=417)	
	街名	スコア	街名	スコア
1	働く場所は気にしない	5,100	働く場所は気にしない	366
2	丸の内・大手町	4,684	丸の内・大手町	249
3	新宿	1,735	新宿	159
4	横浜	1,720	横浜	116
5	日本橋	1,417	日本橋	111
6	銀座	1,356	渋谷	73
7	みなとみらい	1,203	池袋	61
8	秋葉原	1,097	みなとみらい	60
9	八重洲・京橋	861	飯田橋・九段	58
10	池袋	853	銀座	54

4. 詳細

調査結果の詳細は以下の URL をご参照ください。

https://www.tr.mufg.jp/houjin/fudousan/dokuji/pdf/dprime_rep01.pdf

④ アンケート回答やログイン、キャンペーン参加などでポイント・ギフトがもらえる情報銀行サービスです。サステナブルな企業とデータ（加工済み個人情報でプライバシー保護も万全）を通して連携し、新商品開発やサステナブルな活動にお得に楽しく貢献することができます。 <https://www.dprime-mutb.jp/>

以上